

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつぐみ下島

目標達成計画

作成日: 令和4年 1月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	新採者には、その日のうちに「通報装置がどこにあるのか」「避難経路は…」についてオリエンテーションをおこなうことを期待します。	防災関連の最新情報を開示し、新採者も含めて、現スタッフに研修などで認知して頂き、避難訓練を行う。	・防災関連のマニュアルやチェックシート作成 ・マニュアルとチェックシートを使った研修実施 ・防災担当者への引継ぎ ・新採者を含めた避難訓練実施した人のチェックシート作成し、実施していない人がいないように把握する ・2階から車椅子で避難できる方法を考える	12ヶ月
2	54	十分なケアがみられ安心なため、ステップアップとして、家族の安心と本人の状態変化の把握として「居室で定期的に写真撮影」することを期待します。	各利用者様のつぐみ下島での生活ぶりをみることができるお便りを、ご家族様に送付する。	毎月のお便りには、イベントを中心とした内容がメインなのですが、季節ごとに、その利用者様を中心とした”日頃の暮らし”(居室の様子を含む)が見られるようなお便りを作成する(年4回)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。